

平成31年度 宮城県公立高等学校

後期選抜講評

仙台あおば学舎 講師陣による 後期選抜講評

今年度も、あおがくの後期選抜講評が、読売新聞に掲載されました。

平成31年3月7日(木)

読売新聞 朝刊

公立高後期 1万1036人挑む

全日制平均1.10倍

県内の公立高74校で6日、2019年度の後期選抜入試が行われ、1万1036人が挑んだ。全日制は募集人数9807人に1万750人が受験し、平均倍率は1.10倍で前年度を0.04倍下回った。定時制は募集人数841人に対し286人が受験し、平均倍率は0.34倍(前年度0.29倍)だった。

学校・学科別では、仙台三の普通科が2.23倍と最も高く、次いで宮城農の農業科・園芸科(2.01倍)、柴田の体育科(1.92倍)と続いた。

受験倍率が県内トップとなった仙台三高(仙台市宮城野区)では、早期から受験生が次々と集まり、校門を家族や塾講師から激励を受けて校舎に向かった。富谷市内の男子生徒15は「文武両道の校風に魅力を感じた。今まで勉強してきた力を出し切り、ミスなく頑張りたい」と意気込んでいた。

合格発表は14日に行われ、2次募集は15・18日に受験を受けける。出願を受けた後、前後期に分かれた現行の入試制度は今年度で最後。20年度からは、試験時期を一本化し、学力重視の「共通選抜」と生徒の特徴を重視する「特色選抜」の2通りの新制度が導入される。

【国語文責】 久保 勝

【数学文責】 池田 慎太郎

【英語文責】 豊巻 奈緒子

【社会文責】 島田 龍司

【理科文責】 池田 慎太郎

県教委に各教科の出題方針を聞き、学習塾「仙台あおば学舎」の講師陣に問題を講評してもらった。

出題方針と講評

【出題方針】第1問は基礎的な漢字の読み書きの力に加え、インタビューでの発言や記録の内容を的確に捉える力をみよとした。第2問は新聞製糸場を舞台にした作品で、登場人物の心情などを読み取り適切に表現する力をみた。第3問は文章の展開を捉え、書き手のものの見方を読み取り適切に表現する力をみた。第4問は「十訓抄」を題材に、古典の基礎的な事項の知識や理解を基に内容を把握し、古人の考え方を的確に捉える力を試した。第5問は豊かな発想力や自分の考えを適切に表現する力をみた。

【国語】 【出題方針】第1問は基礎的な漢字の読み書きの力に加え、インタビューでの発言や記録の内容を的確に捉える力を求め、図形の性質など面積や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【数学】 【出題方針】第1問は数と式についての基礎的な知識と計算力、図形の性質から面積を求める力などをみた。第2問は関数の特徴を理解し、条件から連立方程式を立式する力や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【社会】 【出題方針】第1問は中国とインドの産業を題材に、地理に関する知識や地図や資料から情報を読み取る力を試した。第2問は日本の貿易政策と歴史をテーマに、近世までの歴史を概観し考察、適切に表現する力をみた。第3問では国民の政治参加について資料を基に多面的・多角的に考察する力をみた。第4問は東京五輪パラリンピックの準備を進める日本を題材に、地理や歴史に関する知識などを探った。第5問は日本の教育について近世から現代までの歴史に関する知識、理解などをみた。

【英語】 【出題方針】第1問は絵を見ながら短い会話を聞き取れる内容を理解する力、会話の流れに沿って適切に答える力をみた。第2問では基本的な文法や語法の知識、語彙力や英文の構成力をみた。第3問では将来の夢を話す中学生のスピーチを題材に、英文を的確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第4問はまたまた英文から重要な部分をつまみ、全体的な内容を読み取り、全体の内容を正確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第5問は外国人との会話を題材に内容を的確に読み取る力、自分の考えや情報を相手に伝えるように英語で表現する力を測った。

【理科】 【出題方針】第1問は身近な事象への関心や理解、科学的な見方を含め、物理・化学の山灰の観察調査を題材に、鉱物の特徴から火山灰中の鉱物を特定する力を問うた。第3問は混合物と化学反応式の知識や、鉄と銅と硫酸を用いた過不足のある化学反応式についての思考力をみた。第4問は土壌動物を指標にした環境調査から、分解者や節足動物に関する知識などをみた。第5問は滑車をを用いた実験を通して、仕事の原理や仕事率についての知識や判断力、ひもの間の角度と力の大きさについて考える力をみた。

【国語】 【出題方針】第1問は基礎的な漢字の読み書きの力に加え、インタビューでの発言や記録の内容を的確に捉える力を求め、図形の性質など面積や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【数学】 【出題方針】第1問は数と式についての基礎的な知識と計算力、図形の性質から面積を求める力などをみた。第2問は関数の特徴を理解し、条件から連立方程式を立式する力や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【社会】 【出題方針】第1問は中国とインドの産業を題材に、地理に関する知識や地図や資料から情報を読み取る力を試した。第2問は日本の貿易政策と歴史をテーマに、近世までの歴史を概観し考察、適切に表現する力をみた。第3問では国民の政治参加について資料を基に多面的・多角的に考察する力をみた。第4問は東京五輪パラリンピックの準備を進める日本を題材に、地理や歴史に関する知識などを探った。第5問は日本の教育について近世から現代までの歴史に関する知識、理解などをみた。

【英語】 【出題方針】第1問は絵を見ながら短い会話を聞き取れる内容を理解する力、会話の流れに沿って適切に答える力をみた。第2問では基本的な文法や語法の知識、語彙力や英文の構成力をみた。第3問では将来の夢を話す中学生のスピーチを題材に、英文を的確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第4問はまたまた英文から重要な部分をつまみ、全体的な内容を読み取り、全体の内容を正確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第5問は外国人との会話を題材に内容を的確に読み取る力、自分の考えや情報を相手に伝えるように英語で表現する力を測った。

【理科】 【出題方針】第1問は身近な事象への関心や理解、科学的な見方を含め、物理・化学の山灰の観察調査を題材に、鉱物の特徴から火山灰中の鉱物を特定する力を問うた。第3問は混合物と化学反応式の知識や、鉄と銅と硫酸を用いた過不足のある化学反応式についての思考力をみた。第4問は土壌動物を指標にした環境調査から、分解者や節足動物に関する知識などをみた。第5問は滑車をを用いた実験を通して、仕事の原理や仕事率についての知識や判断力、ひもの間の角度と力の大きさについて考える力をみた。

【国語】 【出題方針】第1問は基礎的な漢字の読み書きの力に加え、インタビューでの発言や記録の内容を的確に捉える力を求め、図形の性質など面積や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【数学】 【出題方針】第1問は数と式についての基礎的な知識と計算力、図形の性質から面積を求める力などをみた。第2問は関数の特徴を理解し、条件から連立方程式を立式する力や図形の性質を応用する力をみた。第3問はウオーキングの数量を関数として考える力や、複数の数量の関係を的確に捉えて処理する力を問うた。第4問では円周角の定理の逆を用いて二つの角が等しいことを証明する力、また証明で得られた結果から図形の性質を考察し、視点を変えながら問題を解く力を試した。

【社会】 【出題方針】第1問は中国とインドの産業を題材に、地理に関する知識や地図や資料から情報を読み取る力を試した。第2問は日本の貿易政策と歴史をテーマに、近世までの歴史を概観し考察、適切に表現する力をみた。第3問では国民の政治参加について資料を基に多面的・多角的に考察する力をみた。第4問は東京五輪パラリンピックの準備を進める日本を題材に、地理や歴史に関する知識などを探った。第5問は日本の教育について近世から現代までの歴史に関する知識、理解などをみた。

【英語】 【出題方針】第1問は絵を見ながら短い会話を聞き取れる内容を理解する力、会話の流れに沿って適切に答える力をみた。第2問では基本的な文法や語法の知識、語彙力や英文の構成力をみた。第3問では将来の夢を話す中学生のスピーチを題材に、英文を的確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第4問はまたまた英文から重要な部分をつまみ、全体的な内容を読み取り、全体の内容を正確に読み取り、要旨を正確につかむ力を試した。第5問は外国人との会話を題材に内容を的確に読み取る力、自分の考えや情報を相手に伝えるように英語で表現する力を測った。

【理科】 【出題方針】第1問は身近な事象への関心や理解、科学的な見方を含め、物理・化学の山灰の観察調査を題材に、鉱物の特徴から火山灰中の鉱物を特定する力を問うた。第3問は混合物と化学反応式の知識や、鉄と銅と硫酸を用いた過不足のある化学反応式についての思考力をみた。第4問は土壌動物を指標にした環境調査から、分解者や節足動物に関する知識などをみた。第5問は滑車をを用いた実験を通して、仕事の原理や仕事率についての知識や判断力、ひもの間の角度と力の大きさについて考える力をみた。

平成31年2月1日 読賣新聞 朝刊

今年度も、あおがくの 前期選抜講評が、 読売新聞に掲載されました。

出題方針と講評

県教育委員会に各教科の出題方針を聞き、学習塾「仙台あおば学舎」の講師陣に問題を講評してもらった。

平成31年度 宮城県公立高等学校

前期選抜講評

仙台あおば学舎
講師陣による
前期選抜講評

集団5教科
10,000円台で
公立高校合格を
狙う。

【国語文責】

久保勝

【数学文責】

池田慎太郎

【英語文責】

豊巻奈緒子

国語

【出題方針】第1問では基礎的な漢字の読み書きの力、行書の特徴や敬語などの知識や理解をみた。第2問ではクラスでの企画の提案発表の場面を題材に、話の構成や展開を工夫して適切に表現する力、自分の考えと比較して聞く力を見た。第3問は登場人物の心情などを読み取り、適切に表現する力を問った。第4問では文章の

展開を捉え、書き手のものの見方を読み取り適切に表現する力を測った。第5問は古典の基礎的な事項の知識や理解を基に内容を把握し、古人の考え方を的確に捉える力を試した。

記述解答の語数増

解答総数が減少し、記述解答の語数が増えた。記述式が苦手な受

験者は難易度が高く感じられただろう。

第1問は漢字や文法知識の問題で全体的に基礎レベル。

第2問は三つの資料とクラス発表の読み取りという見慣れない形式。解答根拠となる部分を資料から見つけ出せるかがポイント。

第3問は文学的文章。文語表現に慣れておく必要がある。記述は

はないが、優先すべき問題の選択や時間配分など実戦力が問われた。

第1問は計算や基本問題が中心。難易度も低く基礎知識の定着が試された。

第2問は難易度の低い(1)から(2)へ思考を連動させる応用力が問われた。

第3問は図形。最終問題は辺の

比から面積比を導く力が試された。手間のかかる分数計算が勝負の分かれ目だろう。

第4問は「〇分〇秒」の計算が厄介。応用問題は落ち着いて連立方程式を用いれば正解にたどり着ける。

第5問は規則性の問題。最終問題が高難易度とはならなかった。

設問中のキーワードから適切な箇所を見つけてやすかった。

第4問①の対話文では本文と資料を同時に読み進める力が必要。要約文の空欄補充などで全体の把握が問われたが、難易度は例年並み。②の英作文は自分の意見を3文以上の英文で答えさせた。場面設定の理解と説明力、表現力が問われた。

第3問は昨年同様の分量の長文。留学生のスピーチを通して全体の文脈をつかむ力が試された。

第2問は多くが中3の既習範囲。受験生を悩ませるようなひねりはなかった。

第1問では対話の流れを把握して適切な応答文を選ぶ力が試された。

数学

【出題方針】第1問は数と式についての基礎的な知識と計算力、関数の変域を考察する力などをみた。第2問はグラフの条件から反比例の比例定数を求める力、条件から連立方程式を立て処理する力などを問った。第3問は二つの三角形の相似を証明する力、相似比を用いて線分比を求めたり面積比との関係を活用したりする力を試

時間配分が重要

例年全4題の構成だったが、今回は全5題。難易度に大きな変化

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

【出題方針】第1問は、短い会話の内容や流れを理解し、質問に適切に答える力を問うもの。第2問では、基本的な文法や語法に関する知識、語彙力、英文の構成力を見た。第3問は、ある程度の長さの英文から大切な部分をつまみ取る力をみた。第4問①では、話の展開を理解する力や、

(久保勝講師)

(池田慎太郎講師)

(豊巻奈緒子講師)